

本県の今後の対応

資料 1

県内の感染状況を踏まえ「**福井県感染拡大特別警報**」を発令

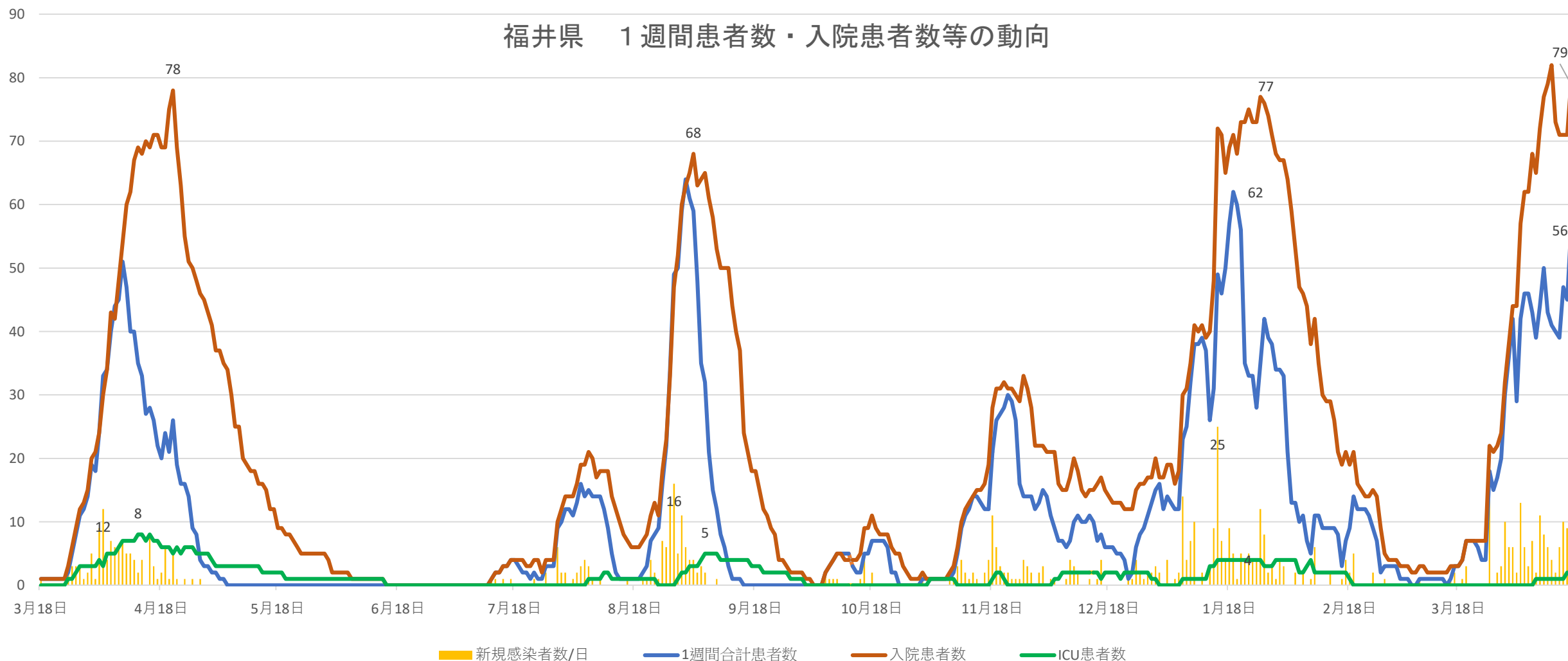
期間 4月16日（金）から5月9日（日）まで

※今後感染状況に応じて変更の可能性あり

			現状 (4/16)	警報 発令時 (4/3)	評価指標		
					注意報	警報	特別警報
医療 提供 体制	病床全体 (～1/13 215床 1/14～ 255床)	入院患者数（人）	79	57	10%程度 (25～35床)	20%程度 (50～60床)	20%程度 (50～60床)
		占有率（%）	31.0	22.4			
	うち I C U (24床)	入院患者数（人）	2	0	10%以上 (3床)	20%以上 (5床)	20%以上 (5床)
		占有率（%）	8.3	0.0			
感染 の 状況	直近 1 週間の新規感染者（人）		56	42	概ね10人～20人	概ね30人～40人	概ね60人～80人
	新規系統数		8	6	-	-	-
	県外		4	2			
	その他（調査中含む）		4	4			

現在の感染状況①

- 入院患者数は高い水準を維持し、新規感染者数も特別警報の基準に近くなっている。



現在の感染状況②

- ・ 県外との往来後、会食などを通じて家族、友人、同僚に拡大
- ・ 変異株による感染が増加（3月以降 検査済120件中75件（62.5%））

（事例1） 県外滞在中にマスクなしで会食。一時体調不良あったが出勤継続。近距離で長時間会話した会社同僚等から複数人の陽性が判明

（事例2） 体調不良の中、職場の仲間とマスクなしでランチミーティング（飲酒なし）同席した同僚から複数人の陽性が判明

	系統数						1週間患者数				
	計	内訳		変異株			計	内訳			
		県外	その他 (調査中含む)	変異株	変異株 以外	検査中		初発者 (県外感染を 推定)	家族 親族	友人 知人 同僚	調査中
2週前 (3/27~4/2)	4	4	0	4	0	0	29	4	4	21	0
1週前 (4/3~4/9)	14	10	4	10	4	0	50	10	15	21	4
直近1週間 (4/10~4/16)	8	4	4	4	1	3	56	4	8	40	4

現在の感染状況③

- ・ 4月以降、県外移動による若年層の感染者が増加
- ・ 家族等への感染拡大により各年代に拡大

区分	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代以上	合計
2週前 (3/27~4/2)	0	9	1	1	2	0	1	6	9	29
割合	0.0%	31.0%	3.4%	3.4%	6.9%	0.0%	3.4%	20.7%	31.0%	
1週前 (4/3~4/9)	11	10	5	6	9	3	2	3	1	50
割合	22.0%	20.0%	10.0%	12.0%	18.0%	6.0%	4.0%	6.0%	2.0%	
直近1週間 (4/10~4/16)	5	12	7	13	6	3	3	6	1	56
割合	8.9%	21.4%	12.5%	23.2%	10.7%	5.4%	5.4%	10.7%	1.8%	
合計	16	31	13	20	17	6	6	15	11	135
割合	11.9%	23.0%	9.6%	14.8%	12.6%	4.4%	4.4%	11.1%	8.1%	

福井県感染拡大特別警報のポイント

○「おはなしはマスク」の徹底を

- ・飲食店における「マスク会食」を推進

○県をまたぐ移動は必要性を再検討

- ・特に、まん延防止等重点措置実施地域との不要不急の往来は控える

○迷わず医療機関へ

- ・変異株は発症までの期間が短い傾向、早期受診で感染拡大防止を

○保健所の調査に協力

- ・保健所が行う体調変化、行動履歴の調査に協力

○消費喚起事業の新規予約・販売を停止

対象：G o T o イート事業、ふくい d e お得キャンペーン

○新型コロナ対応病床を10床追加

「おはなしはマスク」の徹底を

- 県民のみなさま：「おはなし」する際はマスク着用を徹底
- 飲食店のみなさま：「マスク会食推進店」として積極的に推進

(参考) 「マスク会食」強化スタート (4/16～)

- ・本日からGoToイート登録店を中心に「マスク会食推進店」に設定
- ・来店者にマスク会食を呼びかけ
- ・「おはなしはマスク」ポスターを飲食店に掲示

(補正予算成立後)

- ・4月23日の週からマスク会食用マスクを県から送付開始
- ・飲食店における現地確認を実施
- ・併せてマスク会食用のマスクを県民・企業から寄付募集



※今後、感染拡大が継続した場合には、飲食店の時短要請など、より強い措置が必要になる。 感染防止と経済再生の両立に向け、「マスク会食」を徹底

県をまたぐ移動は慎重に

- 時期をずらす、リモートにするなど、代替手段がないか再検討
- まん延防止等重点措置実施地域との不要不急の往来は控える
- GWの来県は2週間前から感染対策

(参考) まん延防止等重点措置実施地域との往来

- ・本県から当該地域へ行くことは極力控える。
- ・当該地域からの来県についても、極力控えるよう県内から呼びかける。
- ・やむを得ず訪問する場合は、会食などマスクを外す行為を控える。

※まん延防止等重点措置実施地域については、県HPにおいてお知らせ

(参考) GWに向けた感染対策

- ① 来県2週間前から、多人数での会食など感染リスクの高い行動を控える。
- ② 休暇を分散させ、人が多く移動する時期を避ける。
- ③ 来県の前後を含めて、毎日の検温など体調管理を徹底
体調不良の場合は、来県を控える。
- ④ 来県後は家庭内においても、できるだけマスクを着用
- ⑤ 来県中に体調不良の場合は、外出や会食を控え、
速やかに受診・相談センターに連絡
県は申し出を受け来県者に、直ちに検査を実施

迷わず医療機関へ

○体調不良の場合は、迷わずに医療機関へ

(参考) 感染から発症までの期間

- ・変異株は発症までの期間が従来株に比べて短い傾向
早く医療機関を受診しないと感染拡大・重症化の恐れあり。

従来株 (第2波) 約4.0日

変異株 約2.8日

※県内事例による。

サンプル数が少ないため、断定はできない。

(参考) 新型コロナウイルス検査の陽性率 (R3.4.15時点)

①これまでの検査実施件数 40,715件

②陽性が確認された人数 684人

③陽性率 (②/①) 1.7%

- ・検査を受け、感染の有無を確認し、安心を。
検査を受けた人に対する差別や誹謗中傷を行わない

保健所の調査に協力

○周囲の健康を守るため、感染した場合は、保健所が行う
体調変化、行動履歴の調査に協力

(参考) 無症状病原体保有者の割合変化

積極的疫学調査による早期の濃厚接触者の特定、幅広いPCR検査の実施により、自覚症状が発現する前に無症状病原体保有者を早期に発見

(無症状病原体保有者の割合)

第1期 (3月～6月)	8.1%	(122人のうち10人)
第2期 (7月～9月)	28.7%	(122人のうち35人)
第3期 (10月～2月)	30.6%	(301人のうち92人)
3月～本日	<u>39.2%</u>	(158人のうち62人)

消費喚起事業の新規発行・予約を停止

○ G o T o イート事業

4月17日（土）以降、食事券の新規予約を停止

○ ふくい d e お得キャンペーン事業

4月17日（土）以降、新規の予約分は割引対象外

4月23日（金）までに受け付けたキャンセル料は無料化

（参考） G o T o イート事業

- ・ 10000円で12500円分の食事券を発行
- ・ 4/16までに予約した場合、4/17のみ購入可能

（参考） ふくい d e お得キャンペーン事業

- ・ 宿泊代金の50%（上限5000円）割引（5/31まで）
- ・ 予約済みの宿泊施設の利用時は、感染防止対策を徹底
- ・ キャンセル料は事業者のキャンセルポリシーに基づき県が補填

新型コロナ対応病床

○新型コロナ対応病床を10床増加

(参考)

4/15まで	医療機関 255床、	宿泊療養施設 145床	計 400床
4/16から	<u>医療機関 265床、</u>	<u>宿泊療養施設 145床</u>	<u>計 410床</u>

(病床の増加は令和3年1月14日以来)

(参考) 次の感染拡大への備え

- ・ 医療機関等関係団体の協力を得て、今後も病床を拡充を検討
- ・ 宿泊療養施設の有効活用やコロナ病状回復後の入院管理を行う
後方支援病院の確保を進め、 コロナ病床を効率的に運用